

Listino dei Vini Selezionati イタリアワインリスト

Ver.2024.10b

I Produttori 造り手

Piemonte

- 1.Cascina Fornace/Canale.Cuneo
- 2.San Fereolo/Dogliani.Cuneo
- 3.Cascina Lieto/Castiglione Tinella.Cuneo
- 4.Saccoletto Daniele/S.Giorgio monferrato.Alessandria
- 5.La Cascinetta/Viarigi.Asti

Lombardia

- 6.Divella Alessandra/Gussago.Brescia
- 7.Verderi Corte Pagliare/Commessaggio.Mantova

Trentino=Alto Adige

- 8.Rosi Eugenio/Volano.Trento
- 9.Floribunda/Egna.Bolzano

Liguria

- 10.Walter de Batte'[Prima Terra]/Riomaggiore.La Spezia

Friuli=Venezia Giulia

- 11.Damijan Podversic/Gorizia
- 12.Skerlj/Sales.Trieste
- 13.Il Farneto/Castellarano.Reggio Emilia
- 14.Rio Rocca/Sassuolo.Modena
- 15.Vittorio Graziano/Castelvetro.Modena
- 16.Koi di Flavio Restani/Valsamoggia.Borogna
- 17.Erioli/Valsamoggia.Borogna

Toscana

- 18.Podere Luisa/Montevarchi.Arezzo
- 19.Fanetti/Montepulciano.Siena

Marche

- 20.Apiua/Cupramontana.Ancona

Abruzzo

- 21.Colle San Massimo/Giulianova.Teramo

Lazio

- 22.Corva Gialla/Lubrano.Viterbo
- 23.Le Coste/Gradoli.Viterbo

Campania

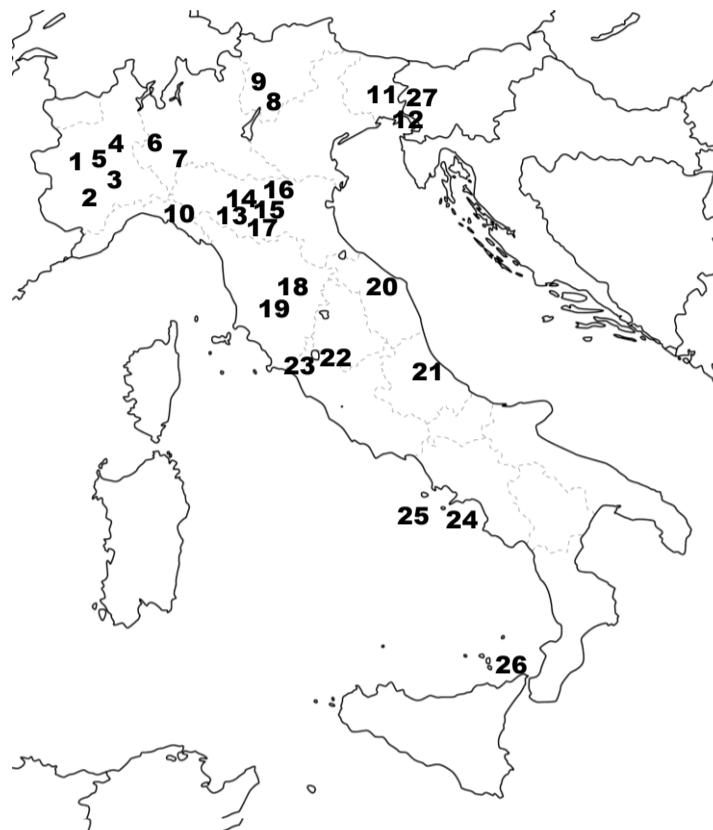
- 24.Monte di Grazia/Tramonti.Salerno
- 25.Bajola/Isola d'Ischia.Napoli

Sicilia

- 26.Bonavita/Faro Superiore.Messina

Slovenia / Brda

- 27.Anze Ivancic



èVino

WWW.evino33.com

《在庫情報・入荷情報》

毎月2度の在庫情報・入荷案内などメール配信しております。登録アドレス: info@evino33.com
こちらのアドレスに貴社(店)名、TEL、メールアドレス、ご担当者様氏名を入力し送りください。登録完了後、確認のメールをお送りさせていただきます。

※その他、確認等問い合わせにつきましては、下記連絡先までお問い合わせください。

Tel:048-799-3678 FAX:048-611-7167 Mail:info@evino33.com

《在庫状況 記号の目安》

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ◎…余裕あり | ▲…極少(50本以下か、早期完売) |
| ○…やや少(250本以下か、2ヶ月以内) | ✗…完売 |
| △…少(100本以下か、1ヶ月以内) | ■…今回欠品したもの |

《注意事項》

※取り扱っているワインは、人口酵母や亜硫酸(SO2)の添加を行わない、または極わずかな使用にとどめた造り手のものばかりです。そのため現地カンティーナより定温輸送、保存温度・環境に気を遣い輸入、保管した状態でお届けしております。商品到着後の保存・取扱いにも、ある程度気を付けていただく必要があるワインもございます。もし扱いなどにご不安な点がある場合、下記連絡先までご相談いただけますと幸いです。

※また生産量も少なく、安定した取扱いの難しい商品もいくつかございます。在庫薄・欠品・ヴィンテージ変更等、あらかじめご確認いただけますと幸いです。

èVino.Ilc エヴィーノ イタリアワイン輸入・卸売
《浦和事務所》埼玉県さいたま市浦和区岸町4-11-11 1F
《営業時間》 月～金 9:00～18:00 《定休日》 土・日・祝日
《本店所在地》 埼玉県さいたま市南区辻3丁目3番2号

《お酒は20歳になってから》

1 Cascina Fornace カッシーナ フォルナーチェ

ピエモンテ州クネオ・サントステアーノ/ロエーロ

DOCG Roero

古樹に注がれた新しい情熱、ロエーロを表現するために挑戦し続ける若き造り手

当主のエンリコ カウダは独学で栽培・醸造を学ぶという、強い熟意と好奇心によって誕生したカッシーナ フォルナーチェ。周辺は入り組んだ丘陵地が多く、銘醸地としては珍しく手つかずの森林が残る土地。Roeroの特徴ともいえる強い砂質は、崩れやすさもネッビオーロに特有の繊細さ(軽やかさ)を持たせる。そして豊かな石灰質、粘土質土壤。樹齢の古い区画も多く、古樹ばかりで間隔は狭く急傾斜なため、トラクターを持ち込めずすべて手作業。そのため後継者もいない放棄畑を、率先して借り、弟のエマヌエーレと共にすべて手作業による栽培と、農薬や肥料を使用しない農業、ビオディナミ式の栽培方法を取り入れた途方もない労力によって生まれる素晴らしいボテンシャルを秘めたアルネイズとネッビオーロを栽培している。アルネイズはフレッシュさが第一で、そんなイメージが定着しているブドウであるものの、それは本来の姿ではないと話すエンリコ。「古い呼び名はネッビオーロビアンコ、古いクローンのアルネイズは、果皮が厚くタンニンを持っていて、長い期間樹上で熟成することができるブドウ。」という。

醸造は、ブドウの特徴を純粋に表現することを基本に、温度コントロールや酵母添加を行わずブドウの持つ酵母のみでの醸造を行う。アルネイズという果実の持つ繊細な香りと骨格ある酒質。十分な厚みとオイリーな質感、これまで味わったことがないかのような純粋なアルネイズを感じることができる。ネッビオーロは10月中旬～下旬にかけて、収穫後セメントタンク内にて2週間程度、果皮と共に醸造。熟成は500Lの木樽にて24か月の熟成。ネッビオーロの持つ奥行き、複雑さはそのままに、アルバでは決して見られない柔らかみと繊細さ、ロエーロという土地の持つ軽やかさ、女性的な印象を表現。土地の、そして古樹の持つ可能性、ブドウの純粋さを直感的に表現したロエーロ。



PEDAFORNO



Desaia



Visca



Valdovato



SREJA



MEDIC



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
FOR0207	アルネイズ "デザヤ" 2020	アルネイズ	白	¥3,900	○	
FOR0407	アルネイズ "ヘタフォルノ" 2020	アルネイズ 樹齢 60 年～、果皮とともに 10 日間	白	¥4,900	○	
FOR0310	ネッビオーロ "ヴィスカ" 2021 (750ml)	ネッビオーロ 軽快な飲み心地	赤	¥3,800	○	
FOR0107	ロエーロ "ヴァルダボ" 2016 DOCG	ネッビオーロ	赤	¥4,500	○	
FOR0504	ロエーロ "リゼルヴア" "スレイヤ" 2017 DOCG	ネッビオーロ 樹齢65～70年 砂質の強いロエーロ的な畑	赤	¥7,300	▲	
FOR0602	ロエーロ "リゼルヴア" "ブリック テル メティグ" 2018 DOCG	ロエーロ Riserva "Bric del MEDI" ネッビオーロ 樹齢40～45年 砂質の強いランゲ的な畑	赤	¥7,200	▲	

2 San Fereolo サンフェレオーロ

ピエモンテ州クネオ・ドリアーニ

DOCG Dogliani

ドルチェットにこれほど愛情と情熱を注いだ造り手は、サン フェレオーロをおいて他に存在しないでしょう

ドリアーニの北側に位置するサンフェレオーロの畑。大きく分けて標高の高いサンフェレオーロ(500m)、少し低い位置にあるアウストリ(400-420m)、どちらも400mを超える高地であり、砂質やシルト質の多いドリアーニらしい土壌を持つ。これが「ネッビオーロではなく、ドルチェット」といわれる所以。また畑は、モンフルテ ダルバにも近く、部分的にモーフォルテのような強い石灰質も併せ持つ。ニコレッタにとって、畑との関わりは当然の如く自然環境を重視したもの。ビオディナミの栽培方法を徹底し、農薬はもちろん、鉄や硫黄についても極力使用しない栽培を徹底している。また、サンフェレオーロの樹齢は50年を超えるものばかり。この樹齢の古ドルチエットは、現在のように量産化、画一化されたクローネではなく、古ドリアーニに残るクローン(セレクションマッサールによるもの)が多く残る。また収穫においても徹底しており、完熟とは果皮ではなく果実の糖度でも。果実本来の役割ともいえる「種子の熟成」。よって収穫を決めるのは種子が完熟するかどうか。結果、収穫時期は遅くなり、樹上にて果実はしほみ、脱水まで始まるほどの熟度に達したドルチエットの光景は、錚々たるものである。

醸造においては、ピエモンテの伝統と呼べる醸造法を徹底している。開放式の大樽にて長期間のマセレーション(果皮浸漬)、当然のことながら酵母添加や温度管理を行わず、大樽にて2年以上の熟成。そして、彼女のこだわりともいえる長期間のピン熟成。現在収穫から7年の这样一个サイクルでリースされるサンフェレオーロのドリアーニ「San Fereolo」。高次元まで凝縮した果実と、種子からゆっくり抽出されたタンニン。完成するまでに相応の年月が必要であることを、誰よりも考えている。こうして生まれる圧倒的な存在感を持ったドルチエット。当然ながら収穫量は恐ろしく少ない。現在8haの畑からわずか15000～20000本しか造られない。凄まじい果実の凝縮でありながら、驚くほどの繊細な香り。決して強く感じないタンニンと酸であるが、ワインを支えるに十分なバランス。これほど質感をもったドルチエットは他に存在しない。同様にバルベーラ、ネッビオーロにおいても徹底したこだわりを持ちながらも、持ち前の好奇心とインスピレーションにより生み出される白やロゼなど、情熱と魅力を持ち合わせる素晴らしい造り手の人。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
SAN1002	コステ ティ ウィランケ 2020	Coste di Valanche	リースリング80%、トラミニール アロマティコ10%	白	¥5,000	×
SAN0706	ラ ルーバ ロサート 2022	La Lupa Rosato	ドルチエット90%、トラミニール アロマティコ10%	ロゼ	¥4,200	▲
SAN0108	ヴァルディバ 2021 ドリアーニスヘリオーレDOCG	Dogliani Superiore Valdiba	ドルチエット サンフェレオーロの畑	赤	¥4,300	○
SAN0506	ヴィニエ ドルチ 2021 ドリアーニスヘリオーレDOCG	Vigne Dolci	ドルチエット アルタランガの畑	赤	¥4,500	○
SAN0211	サンフェレオーロ 2016 ドリアーニスヘリオーレDOCG	San Fereolo	ドルチエット	赤	¥5,600	○
SAN0410	アウストリ 2015 ランゲDOC	Austri	バルベーラ85%、ネッビオーロ	赤	¥5,600	○
SAN0308	イル プロヴィンチャレ 2018 ランゲネッビオ-Doc	Il Provinciale	ネッビオーロ	赤	¥5,600	○
SAN0607	ミッレチケンエチメントウアンタレ2012 ランゲ DOC	1593	ドルチエット、樹齢70年以上。最上級の表現	赤	¥7,900	△

3 Cascina Lieto カッシーナリエート

ピエモンテ州クネオ・カスティオリオーネ ティニッラ

VdT

イタリア、そして造り手を愛し続けた日本人が表現する、ピエモンテの伝統とモスクートの可能性

カスティオリオーネ ティニッラは、DOCGでいう「Moscat d'Astiモスクート ダスティ」になるエリアという事もあり、畑には高樹齢のモスクート、コルテーゼが残る希少な畑。栽培は、彼がこれまで造り手達から学んだ事を生かしながら、土地に負担をかけない栽培方法を実践。中でも彼の「根元の育成」が最も重要な要素となる。ダニアンの影響がとても強いために、収穫時に根元を切ることで、根元の成長に対する「種子」の大さかりさ、そして収穫まで十分な時間を費やす。糖度や果実ではなく、種子の完熟を意識したブドウ栽培。比較的の収穫時期が早く、糖度の上がりやすいモスクート、樹上にて完熟を待つから収穫。周囲のモスクート生産者より、2～3週間遅れた収穫は、周囲から見ればすぐに異様に思われて当然。すでに異質な視線を浴びているという話も。汗。しかし裏を返せば、「完熟し、糖度の高まつたモスクートは、決して軽い早飲み」ではなく、強い香りアロマの奥に素晴らしい骨格や繊細さ、可能性を秘めている。そう語る彼。

醸造については、種子まで完熟したブドウを、果皮と共に醸造を行います。圧搾後、そのまま24ヶ月の熟成期間を取ったのちボトル詰め、6ヶ月以上の熟成期間を取つてからリース。醸造途中の「無防備な」ワインを守る「ゆりかご」として、果皮・種子の存在の重要性。そしてワインは樽の中(ボトル)全体像が形成され、瓶の中ディティール(細部)が造られるという考え方。収穫までに十分成熟を待ち、そして醸造から熟成、リースまで時間を費やすことを怠らない成熟したワイン観とモノ作りの意志。本人曰く「彼ら(ダミアンやジャンマルコ)に飲ませても、恥ずかしくないワインを造らないとね。中途半端なことをしたら怒られちゃうから。。。」そう笑う彼には、心からの愉しみと妥協しないモノ作りの意志を感じます。これからが非常に楽しみな造り手一人です。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
LIE0104	ビアンコ クロシェ21	Bianco Croche	モスクート65%、コルテーゼ35%	白	¥6,900	×
LIE0503	ビアンコ センサツオーネ21	Sensazione	モスクート70%、コルテーゼ30%	白	¥6,900	×
LIE0003	モスクートリエート21	Liero	モスクート、樹齢30～50年の畑	白	¥7,200	×
LIE0601	モスクートリエート リゼルヴア20	Moscato LR	モスクート100%	白	¥14,800	×

4 Saccoletto Daniele サッコレット

ピエモンテ州アレサンドリア・サンジョルジョ モンフェラート

VdT

モンフェラートの個性をユニークな感性と独自の理論で表現した、存在感をもつバルベーラ

ピエモンテの流儀”という、常識や固定観念といったものに全く左右されることなく、独自の考査と価値觀のもとワインを作ってきたダニエーレ・サッコレット。畑は約10ha、標高は200～250mの小高い丘陵地で、表土は石灰を豊富に含んだ砂質に覆われ、多雨に強く温度が上がりにくい、恵まれた環境。彼は「自分で納得できるだけだけをボリュームする」と言う。彼にとって果実の完熟とは、ブドウ樹が生きる意味から紐解けば種子の完成こそが果実としての到達点だという考え方を持つ。果実を限界まで樹上に残し、完熟しきったブドウのみを選別して収穫。樹上で脱水が始まるほどに熟成したブドウから造られるワインは、モンフェラートの伝統や慣習を守ったものではありませんでした。

「グリニヨリーノは短期間の醸しきかげわざ白ワインのよう扱いつた歴史がある。それはグリニヨリーノの『タニンの質の違い』を理解していないだけ。自分のグリニヨリーノは50日近く果皮を醸しているけれど、一般的なグリニヨリーノに感じる香りや雰囲気は全く失っていないだろ?」。固定観念に捕らわれない彼のグリニヨリーノには、他の生産者には感じえない深い味を持つつも、ブドウ本来の個性もしっかりと宿している。当然のことながら、それだけ果皮や種子からの抽出を行えば、強いタンニンを含んでいることも明らか。ボトル詰めまでに最低でも24ヶ月以上、ヴィンテージによっては4年以上の期間熟成期間を取るという徹底ぶり。バルベーラやグリニヨリーノ、フレイザといったブドウの個性はもちろんそのままに、果実のもう一つの個性を備えている。それだけの労と手間をかけていながら、あくまでも「モンフェラートのテーブルワイン」という立ち振る舞い。素晴らしい個性をもつた造り手です。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
ACC0104	グリニヨリーノ イルコルナラスカ 17	Grignolino Il Cornalasca	グリニヨリーノ	赤	¥3,200	▲
ACC0205	フレイザ "フィオリタリーリ" 17	Feisa Fiordaliso	フレイザ	赤	¥2,800	▲
ACC0502	バルベーラ "トラディショナル" 16	Barbera Tradizione	バルベーラ、高糖度のブドウ、瓶内で醸酵を終える	赤	¥2,800	×
ACC0301	バルベーラ "フォルナーチェ" 14	Barbera Fornace	バルベーラ、アスティのバルベーラ	赤	¥3,000	×
ACC0603	ネッビオーロ "クラシス" 17	Nebbiolo Krasis	ネッビオーロ100%、たった一度のボトル詰め	赤	¥3,600	×
ACC0704	バルベーラ アウルム11	Barbera Aurum	バルベーラ	赤	¥3,900	×

5 La Cascinetta ラ カッшинネット

ピエモンテ州アスティ・ヴィアリージ

DOCG

経験やキャリアに縛られず、自身の

6 Divella Alessandra ディヴェッラ アレッサンドロ

ロンバルディア州ブレーシャ-グッサーゴ

VSQ

型に囚われない自由な発想とストレートな自己表現、フランチャコルタの土地に生まれた新しい感性

2012年よりスタートした、若き造り手アレッサンドロ ディヴェッラは、なんと20歳という年齢で2haのブドウ畠を購入。醸造学校には行かず、近隣のワイナリーで働きながら学び、自分の造りたいワインへのイメージを膨らませていたと語るアレッサンドロ。グッサーゴとチエーラティカの中間に位置する標高350mの畠。協会に入ればフランチャコルタを名乗ることができる土地だが、今まで一度も考えたことは無いという彼女。氷河の影響を受けた西側と違い、強烈な粘土質と石灰質を持つ素晴らしい土地。畠には樹齢20~30年のシャルドネ、ピノ ネロを栽培。彼女の考える栽培理念は、「限りなく土地への介入を減らす」。これまで8年間、ただの一度も土地を耕耘したこと無く、雑草についても基本切ることがない、自然環境を最大に尊重した栽培方法。現在2haの畠からたった6000本という少なすぎる生産量。醸造において彼女が最も尊重しているのが原酒。完全無添加、セメントタンクで自然に醗酵が終わるのを待ち、木樽での熟成。原酒が出来上がるまで1年以上の歳月をかけ、極僅かな糖分(サトウキビ由来)と酵母を加えて瓶内2次醗酵。長い熟成期間、そして原酒の豊かさと果実を最大限表現するため、すべてのワインにおいてドサージュを行わず、SO2についても一切加える事がないという徹底したこだわり。むしろ、行う必要がないほど原酒のクオリティが高い、そう言ったほうが正しいかもしれません。

最高のワインを追い求め、誰よりも最短距離を駆け抜けたアレッサンドロの研ぎ澄ました感性。まだ28歳という若さと、一見造り手には見えないほど華奢な彼女、しかし、ワインへのこだわりと信念はまるで熟練の造り手と全く変わりがない、むしろ柔軟な発想には驚かされることの方が多いかもしれません。素晴らしいセンスと強いこだわり、若くも多大な魅力を持った造り手一人です。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
DIV0005	ブランド・ブランド・サンジョセロ 19	Blanc de Blanc Dosaggio Zero シャルドネ100%	白泡	¥6,400	X	
DIV0206	ニニ VDR ドサンジョセロ 18	Nini VDR Dosaggio Zero シャルドネ50%、ピノ ネロ50%、(うちリザーヴワイン25%)	白泡	¥8,900	X	
DIV0403	ダディ VDR ドサンジョセロ 18	Dady VDR Dosaggio Zero シャルドネ100%、(うちリザーヴワイン25%)	白泡	¥8,900	X	
DIV0105	クロクロゼ VDR ドサンジョセロ 18	Clio Clio VDR Dosaggio Zero ピノ ネロ100%、(うちリザーヴワイン25%)	ロゼ泡	¥8,900	▲	
DIV0305	ブランド・ノワール・ドサンジョセロ(18)	Blanc de Noirs Dosaggio Zero ピノ ネロ100%	白泡	¥12,000	X	
DIV0502	ロゼドセニエドサンジョセロ(17)	Rose de Saignee ピノ ネロ100% 一晩の浸漬	ロゼ泡	¥13,000	▲	
DIV0601	ソレラ VDR ドサンジョセロ	Solera Dossaggio Zero シャルドネ100% 2014~2018までの収穫、ソレラシステム	白泡	¥16,000	X	

7 Verdieri Corte Pagliare ヴェルディエリ

ロンバルディア州マントヴァ・コンツサッジョ

DOC Lambrusco Mantovano

シンプル過ぎる動機と味わい、「食べる」ことに直結した感覚こそが当然、疑う余地のないワイン造り

イタリア最大の穀倉地帯であるバナ平野、この地を潤す偉大なるボル川の北岸位置する町コムーネ・サッジョ。この地域には古くからマントヴァのランブルスコこと、「Lambrusco Mantovano」が造られてきた。醸造技術の発達した現在でこそ、アーヴィング(加圧式のタンク)などで造るが常識となりつつあるものの、本来のランブルスコ造りは、醗酵が途中で止まつたワインを瓶詰めし、瓶内で醗酵を終わらせる「瓶内再醗酵」でした。

1994年、叔父の死去によってミニアーヴィニョーは夫のルイージとともにこの土地、コルテ・パリアーレ ヴェルディエリを引き継いだ。農業にかかわる以前から、環境や動物に深い関心を持っていましたミンマは、運営する農場すべてで完全無農薬、無肥料栽培を行う。貫徹した生産觀のと耕作を手掛けており、畠で使用するのは銅と硫黄物、年にによって差はあるものの毎年最低限しか使用しない。醸造に関しては冬の低温で醗酵が止まりボトル詰め、SO2に関しては醗酵の過程で極少量のみ使用。気温が上がり、再醗酵が始まるのを待つ。糖分や酵母の添加を一切行わない伝統的な醸造方法を今でも行っている。ヴィアダヌーゼだけが造られるランブルスコ・マンツァー、ソルバーラを収穫後すぐに圧搾、果汁だけで醗酵を行うロザート ヴェンクル、醸造後開放式の大樽にて1年ほど熟成しているサッピオネータ・ロッソ。この地域周辺に古くから残っている品種アンチエロッタは、果皮が厚く糖分の高い品種。厚みあるタンニンとボリューム感、豊かな果実と十分な体躯をもつ個性的な赤。その年ごとに起きた現象を、そのまま受け入れる。言葉通り、全く飾り気のない彼女のワインには驚くほどの味わいと、心地よい飲み口が待っています。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
VER0010	ロザート ヴェンクル-2021	Rosato Ven Crûd ランブルスコ ソルバーラ	ロゼ微泡	¥2,500	▲	
VER0109	ランブルスコ・マントヴァ-2021	Lambrusco Mantovano ランブルスコ ヴィアダヌーゼ	赤微泡	¥2,500	○	
VER0207	ケルクス サッピオネータロッソ2021	Quercus Sabbioneta Rosso ランブルスコ サラミーノ	赤	¥2,500	▲	
VER0305	ウヴィノ サッピオネータ・アンチエロッタ 2021	Uvino Sabbioneta Ancelotta アンチエロッタ	赤	¥2,500	▲	
VER0901	アグロ・ルチエティモスト 500ml	Agro Dolce di Mosto バルサミコと同じ手法で造られたワインヴィネガー	ヴィネガ-	¥4,500	X	

8 Rosi Eugenio ローズイ

緻密に考えられたバランスと複雑さ、奥に見える土地の強い個性。厳しい環境に挑み続けた信念

誰にも負けない徹底したフィロソフィを持ち、完成したワイン造りを目指すエウジエニオ ローズイ。ロヴェレート近郊には偉大なワイン文化・背景がない。だからこそ、その他の地域の造り手に学び、そのエッセンスを吸収し、モノマネで終わることなくオリジナルを表現する、、、言葉で語る以上に厳しい事を実践してきた造り手。畠は大小10か所以上に点在し、マルツェミーノをはじめとし、カベルネやメルロー、ノズイオーラ、ピノ ピアノ、シャルドネ等を栽培。畠の土壤は、この地域全般に言える砂質、粘土質土壤が中心。また標高750mにあるBarassaの畠(シャルドネ)やノズイオーラ、ピノ ピアノの畠は、細かく砕かれた石灰岩が多く含まれており、非常にミネラルに富んでいます。栽培に関しては、完全無肥料にて栽培を行い、極少量の銅と硫黄、そして天然由来のハーブ類を散布。2010年以降、ブドウを取り巻く自然環境が整つたことで、劇的に良くなった収穫。カントナーでの作業、技術などはどちらも着けない樹上での熟成が、彼に新たな可能性を示すこととなる。

ワインそれぞれにフィロソフィを持ち、違ったアプローチをするエウジエニオ。白ブドウでのマセレーション、ある意味「安定」した状態を維持することで、果実の個性・味わいを表現した白アーニゾ。果皮が薄く、個性がないと言われるマルツェミーノを、極限まで高めることで表現されたきめ細やかさを個性にまで高めたボイエーマ。十分な果実の凝縮とタンニンを感じつつ、素晴らしい飲み心地と余韻を持ったエゼジェジ。ロザートが持つ不安定さと白ブドウの果皮の持つ力を組み合わせることで、飲み心地意識したリフレッシュ ローズイ。強い砂質の畠にて無肥料、不耕起栽培の可能性をもつカベルネフラン、彼なりの最大限の挑戦(ソレラによる醗酵の限界)から生まれる驚異的な赤。ドーロンはマルツェミーノの持つ繊細な甘味、雲霧気を表現。尽きることのない探求心こそ、エウジエニオの持つ魅力といえます。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
ROS0010	アニーズ 2019	Anisos ノズイオーラ50%、ピノ ピアノ40%、シャルドネ10%	白	¥5,600	▲	
ROS0110	リフレッシュ ローズイ 2021	Riflessivo Rosi マルツェミーノ、カベルネ ソーヴィニヨン、メルロー	ロゼ	¥3,800	○	
ROS0310	エセジエス 2018	Esegesi カベルネソーヴィニヨン80%、メルロー20%	赤	¥6,200	▲	
ROS0408	カベルネフラン 18.19.20	Cabernet Franc カベルネフラン、3つのヴィンテージ	赤	¥8,900	X	
ROS0209	ボイエーマ 2019	Poema マルツェミーノ ジュンティーレ	赤	¥5,800	○	
ROS0506	エセジエスイーリコントロ 2013	Esegesi L'incontro カベルネソーヴィニヨン80%、メルロー20%	赤	¥5,800	X	
ROS1003	ドーロン 2015 (375ml)	Doron マルツェミーノ ジュンティーレ100% 3ヶ月の陰干し	赤甘口	¥5,000	X	

9 Floribunda フロリバンダ

トレンティーノ=アルト アディジェ州ボルツアーノエーニヤ

Sidro

膨大な知識量と創作意欲をそのまま具現化した、オリジナリティ溢れる瓶内2次醗酵シードル

植物学者として大学に勤務し、植物を主体に自然環境、菌、酵母を専門に研究してきた経歴を持つフランツ エッゲル。アグリエ川のほとりにある彼の畠は水はけのよい砂質、粘土質(トウフォ土壤)。植物学の知識と経験をもとに、農業や化学肥料が当たり前と言われるリンドゴ栽培を180度転換、無農薬、無肥料栽培を実践。リンドゴは強く酸度が上がりにくい品種のため食用よりシードルに適していること、収穫量を抑えて果実の密度を上げることで、十分な糖度とバランスを持った収穫へと着く。

自ら収穫したリンドゴを用いたシードルの醸造についてもほとんどが独学。探求心の強いフランツはフィルターの使用をやめ、オリ引发きの回数を減らし、オリによって原酒が守られる状態(シリール・リー)を維持する事で、完全にSO2の添加を行わない瓶内2次醗酵のシードルを作ります。オリとともに保管することで、原酒 자체が守られる=酸化に対して抵抗を持つ、という考え方のもと造られたシードル。シンプルにリンドゴだけでも造ったものもあるが、リンドゴと一緒に収穫されるカリン(mela Cotogna)を加えたものや、リンドゴ果汁にサンブーカ(Sambuca=ニクト)の花を加えて一緒に醗酵させたものなど、、、彼の創作意欲には驚かされてしまう。リンドゴの果汁のみで醗酵しきった爽快さ、そして全く嫌みのない香りと、心地よく繊細な味わい。歴史や伝統にはないものの、フランツのこだわりの栽培・醸造観によって生まれた、個性豊かな素晴らしい味わいのシードルです。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
EGG0009	スイトロ23	Sidro リンドゴのみで瓶内再醗酵、SO2無添加	シードル	¥3,200	X	完売
EGG0109	スイトロ コンコトニヤ23	Sidro alla Cotogna リンドゴ80%、マルメロ(西洋カリン)20%瓶内再醗酵、SO2無添加	シードル	¥3,200	△	
EGG0209	スイトロ コン フイオリ ティ サンブ-コ23	Sidor al Sambuco リンドゴ、サンブーカの花1%、瓶内再醗酵、SO2無添加	シードル	¥3,200	△	
EGG0309	スイトロ コン センセ-ロ23	Sidro allo Zenzero リンドゴ、ショウガ1%、瓶内再醗酵、SO2無添加	シードル	¥3,200	▲	
EGG0506	スイトロ ロサ-ト23	Sidoro alla Mela Rose' リンドゴ(果肉の赤いリンドゴを使用)、瓶内再醗酵、SO2無添加	ロゼシードル	¥3,200	△	
EGG0704	スイトロ コン メンタ23	Sidro alla Menta リンドゴ、ミント1%、瓶内再醗酵、SO2無添加	シードル	¥3,200	△	
EGG0902	スイトロ アル コルニヨ-ロ23	Sidro Barricato リンドゴ、コルニヨ-ロ(セイヨウサンシュユ)、瓶内再醗酵、SO2無添加	シードル	¥3,200	△	
EGG0802	スイトロ コン ペペロンチ-ノ22	Sidro al Peperoncino リンドゴ、ハバネロ、瓶内再醗酵、SO2無添加	シードル	¥2,900	X	

10 Walter de Batte' [Prima Terra] ヴァルテル デ バッテ [プリマッタ]

リグーリア州ラ スペツィア-オマッジョーレ

VdT

チングエ テッレの偉大なる造り手はどまることなく、さらなる表現を追求し続ける

チングエ テッレと呼ばれる西端のモンテロッソからリオマッジョーレまで、地中海に面した5つの町。平地がなく、土地も岩だけで貧しいチングエ テッレの土地。人々は急斜面の固い岩盤を碎いて石垣を築き、その際に出た砂利や砂を「土」として畑を作る。という非常に過酷な環境。潮風とミネラル豊富な土壤から生まれるチングエ テッレのワインは、中世より希少なワインとして評価されてきた。ただでさえ貴重なワインであるチングエ テッレの中でも、徹底したこだわりを持つ造り手、ヴァルテル デ バッテ。

貧しい土地、栽培の過酷さ、決して多くの収穫を見込めないチングエ テッレの畑。ワインを造るだけでも貴重といわれる環境の中、薬品類や肥料に頼るのではなく、自然環境を尊重し、土地、ブドウ樹の自然バランスを尊重したブドウ栽培を貫く。さらにこれほど困難なブドウ栽培にもかかわらず、そこからさらに収穫量を抑え、高密度の果実を収穫する。完熟したブドウから表現される、チングエ テッレの個性。90年代末には周囲の生産者を圧倒しており、当時の時点で唯一無二のチングエ テッレとして評価されていたにちがいなかった。2007年を最後にDOCから離脱。「自分が表現したいのは土地『テロワール』としてのチングエ テッレ、名前や肩書きに左右されるものじゃない」。

リオマッジョーレにある0.7haの畑と別に、「Primaterraプリマッタ」として新たに2haの畑とカントーニを立ち上げました。一つのワインから、土地を表現する。それだけではなく、もっと幅広い世界観を表現しようという活動を始めたヴァルテル デ バッテ。過酷な環境、限られた土地、チングエ テッレという名前だけで希少かつ高価といわれる現実に逆らへ、VdTとして徹底した栽培・醸造、ブドウへのこだわりによって生まれ出されるヴァルテル デ バッテのワインは、単なる希少価値ではなく、それに見合だけの味わいと表現力を持ったワインです。チングエ テッレという枠を超えて、考え抜かれた土地の表現。リースされるワインの少なさは常軌を逸しているレベルですが、リグーリアを代表する「唯一無二の造り手」といっても過言ではないでしょう。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
WBP0003	アルトロ-ヴェ17/18	Altorevo	白	¥9,500	X	
WBP0105	カルラツ21	Carlaz	白	¥7,500	▲	
WBP0205	アルモジエ19	Harmoge	白	¥7,300	X	
WBP0901	ヴィーノ・ビアンコ15	Vino Bianco	白	¥6,900	X	
WBP0604	ビアンコ サラテ-ロ 21	Bianco Saladero	白	¥9,200	○	
WBP0702	ロサト・プリマッタ19	Rosato Primaterra	ロゼ	¥4,800	X	
WBP0801	ヴィニーヤ テッレ ピエトレ ネ-レ17	Vigna delle Pietre Nere	赤	¥6,900	△	
WBP0503	トヌス20	Tonus	赤	¥7,000	△	
WBP0402	セリコ2015	Cerico	赤	¥7,000	▲	
WBP1002	シロッポ・ティローゼ 250ml	Sciroppo di Rose	バラのシロップ	※賞味期限2024年12月	Sale	シロップ
						¥1,900 ▲

11 Damian Podversic ダミアン

フリウリ=ヴェネツィアジューリア州ゴリツィア-ゴリツィア

IGT Venezia Giulia

常に進み続けることが当然！と言わんばかりの揺るがない強い意志と、積み重ねてきた経験

樹上の成熟を追求し、貴腐化するほど成熟したブドウを収穫、大樽での長期間に及ぶマセレーション(果皮浸漬)という手法によって、ブドウのすべてを表現したダミアンのワイン。オスラヴィエのJosko Gravnerヨスコ グラヴネルとの出会いから多くの学んだダミアン、「技術的なことだけでなく、より内面的な部分の方が自分にとって大きかった」と話す。モンテ カルヴァーリオにある高樹齢の畑を手に入れ、1998年より醸造を開始。畑では年により必要最小限の銅と硫黄物を使うのみで、一切の肥料、薬品類を使用しない。春から夏にかけての徹底した除葉と摘房、果実の収量制限、そして収穫は樹上に極限まで残し熟成を促す。結果、収穫は10月中旬以降、雨が少なく条件が整った場合は11月に至ることも少なくない。コリオ周辺特有の湿度の高さは、一定の条件を満たすことで、ボトリティス ノベリ(貴腐)の恩恵を受けることができる。そうしてボトリティスをまとった白ブドウを収穫。畑での徹底的な追及と作業の過酷さは、どんな造り手にも引けを取らないだろう。

貴腐化した果実を含むため、非常に厳しい選果を行ってから除梗。縦型の開放式大樽の中に果皮と共に60～90を越える醱酵。大樽にて36ヶ月、瓶詰め後12ヶ月の熟成。モンテカルヴァーリオの持つ強烈なミネラル感、完熟した豊かな果実、そして全く失われることのない骨太な酸、ここにボトリティスの恩恵を受けた彼のワインは、豊かさと旨みはもちろんの事、他のいかなるワインとも異なる個性を持つ。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
DAM0012	リボッラ・ジャッラ2019 DOC	Ribolla Gialla	リボッラ ジャッラ	白	¥7,900	○ 新ワイン
DAM0213	ビアンコ・カブリア"2019 DOC	Kaplja	シャルドネ、フリウラーノ、マルヴァージア イストゥリアーナ	白	¥7,400	○ 新ワイン
DAM0111	マルヴァジア-2019 DOC	Malvasia	マルヴァージア イストゥリアーナ	白	¥7,400	○ 新ワイン
DAM0311	フリカラーノ・ネカイ" 2019 DOC	Nekaj	フリウラーノ	白	¥7,400	○ 新ワイン
DAM0310	フリカラーノ・ネカイ" 2018 DOC	Nekaj	フリウラーノ	白	¥7,000	△
DAM0408	ピノ・グリージョ2021 DOC	Pinot Grigio	ピノ グリージョ	淡赤	¥7,400	△ 新ワイン
DAM0511	プレリット2019 DOC	Prelit	メルロー主体、カベルネ ソーヴィニヨン	赤	¥7,400	○ 新ワイン
DAM0203	カブリア セレツィオ-ネ 2005	Kaplja selezione	シャルドネ、フリウラーノ、マルヴァージア	白	¥8,500	X
DAM0002	リボッラ・ジャッラ セレツィオ-ネ 2005	Ribolla Gialla selezione	リボッラ ジャッラ 初めてリースされた特別なりボッラ	白	¥13,500	X
DAM0602	リボッラ・ジャッラ セレツィオ-ネ 2010 SE	Ribolla Gialla selezione SE	リボッラ ジャッラ 最高のヴィンテージのみ 10年かけてリース	白	¥39,000	▲

12 Skerlj スケルリ

カルソという土地個性に迎合しない純粋な果実の追及と、常識に囚われない感性豊かなワイン造り

カルソと呼ばれる強烈な石灰岩に覆われ、表土が全くない厳しい土地環境。コリオのように強いミネラル分と果実を両立することが難しい、というより不可能なカルソでは、酸が高い、そして石灰質由来のミネラルの豊富なワインになることが当然！でもそこに妥協せず、しっかりと果実を感じるブドウ、ワインを造ることに真剣に取り組むマテイ スケルリ。畑は代々引き継いでいた樹齢の高い畑(40～60年)が0.6ha、他には2006年、2008年と自ら切り開いた畑が各0.5ha。どちらも放棄地をゼロから開墾。地中にある分厚い石灰岩層を削岩機で砕き、表土は近隣に土を運ぶ、という途方もない作業を行いました。畑では一切の肥料、堆肥を使わない、もちろん薬品類も一切使用せず、最低限の銅と硫黄のみ。基本的に畑の自然環境を整えることで土地自体のバランス感、いわばブドウの自己管理能力を高めることを尊重した栽培方法を行っています。

収穫した果実は除梗したのち、開放式の大樽にて約2週間のマセレーション。野生酵母による醱酵。圧搾後約24ヶ月、大樽にて熟成。果実の恩恵を受けボトル化、マルヴァージア、そして全くと言っていいほど「強さ」というものを感じない。圧倒的なしなやかさ、親しみやすさを持ったワイン。土地由来の重厚なミネラル分を持ちつつ、圧倒的なしなやかさ、親しみやすさを持ったワイン。マテイ曰く、「自分にとってのワインとは、偉大な物というよりも、もっと昔から身近にあったもの。そしてこのカルソを感じつつ、果実の味わいをしっかりと持ったワインを造り続けていきたい」、経験値の少なさ、畑の若さをものとしない、マテイの柔軟かつ、感覚的な栽培・醸造哲学。土地への強い愛情と、地域の伝統を守る彼の行動に、心からの敬意を表したい。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
SKE0010	ヴィトフスカ 2020 DOC	Vitovska	ヴィトフスカ	白	¥6,300	X
SKE0110	マルヴァジア 2020 DOC	Malvasia	マルヴァージア イストゥリアーナ	白	¥6,300	X
SKE0302	ヴィトフスカ "67" 2020 DOC	Vitovska67	ヴィトフスカ、石樽にて醸酵・熟成	白	¥8,900	○
SKE0208	テッラーノ 2018 DOC	Terrano	テッラーノ	赤	¥5,000	X

13 Il Farneto イル・ファルネット

エミリア=ロマーニャ州レッジョエミリア-カステッラーラー

IGT Emilia

果実そのままの純粋さと軽さ、これこそレッジョ エミリア日常のワイン！

当主であるマルコ ベルトニニは、幼い頃から見てきたワイン造りに憧れを持ってきた。2000年に8ha放棄地を手に入れ、ブドウ栽培を開始。効率を考えた近代的な農業を嫌うマルコ、あくまでも手作業を中心とし、ビオディナミの農業を取り入れつつ、自然環境を尊重した循環型の栽培を追求。畑では一切の農薬、肥料(堆肥も含む)を使用せず、ボルドー液についても、畑を開始した2001年よりほとんど使わないことに驚愕する。「自分にとってマルツェミニーやスペルゴラは、とても身近なワインだった、それこそ常にテーブルにある、そんな存在。だから無為に凝縮したワインを造ることよりも、当たり前にあった風景や、伝統を残していくたいんだ。」そう話す彼。あくまでもテーブルワインとしての存在を求める、反対を言えばそんな当たり前の事さえなくなりかけている現実に、逆らうこと。これこそが彼を動かした原動力といえるだろう。

醸造においては、少なくからず温度の管理はするものの、不必要的酵母添加を行わず、ごく最低限の亜硫酸を使用するのみ。フリツァンテは、醸酵が終わった後にボトル詰め。スペルゴラから造ったモストコット(煮詰めた果汁)を少量添加し瓶内二次醸酵を行う。その後スッカトウラ(オリ抜き)せずにリース。マルツェミニーは屋外にある大型のセメントタンクで醸酵。圧搾後春まで、外気の寒さを利用してオリ引きを行うなど、古くからおこなわれてきたワイン造りを忠実に守りながら生まれるマルツェミニーは、驚くほど純粋で直観的な味わい。そして、すべてのワインに共通する骨太な酸と果実的な密閉感。醸造的な未熟さを埋めるのに十分な素材のよさ。素晴らしい信念と情熱を持った造り手。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
ILF1302	ガビアンビアンコ(22)	Gabian	白ブドウのヴィナッチャと水、レモンで再醸酵 Alc.4%	微泡	¥2,000	▲
ILF1501	ガビアンロッソ(22)	Gabian	黒ブドウのヴィナッチャと水、レモンで再醸酵 Alc.5%	微泡	¥2,000	○
ILF1601	"ゴット"セーフ ザ ワイン" 2022	God Save the Wine	マルヴァジア ディ カティア30%、ランブルスコ マエストリ 他	ロゼ?微泡	¥2,600	○
ILF0110	フリサンビアンコ2022	Frizant Bianco	スペルゴラ90%、ソーヴィニヨンブラン10%	白微泡	¥2,700	○
ILF1003	フリサンロサート2021	Frizant Rosato	ランブルスコ グラスパロッサ、サラミーノ主体、スペルゴラ他	ロゼ微泡	¥2,200	○
ILF0605	フリサンロッソ1	Frizant Rosso	ランブルスコ グラスパロッサ、マエストリ主体、トレッビアーノ他	赤微泡	¥2,100	○
ILF0408	ブルット・ナウル22	Brut Nature	ソーヴィニヨンブラン60% シャルドネ40% 瓶内二次醸酵、ノドサージュ	白発泡	¥3,600	○
ILF0708	マリオブモーテ22	Mary of Modena	ソーヴィニヨンブラン70% シャルドネ20%、テルマリーナ10%	ロゼ泡	¥3,900	○
ILF0010	スペルグレ 2022	Spergle	スペルゴラ	白	¥3,000	○
ILF0209	ペルツメイン 2020	Berzmein	マルツェミニー	赤	¥2,400	○
ILF1105	ジャンボンビアンコ2023	Giandon Bianco	マルヴァジア ディ カンディア、果皮と共に1週間	白	¥2,900	○
ILF1402</						

14 Rio Rocca リオロッカ

エミリア=ロマーニャ州モデナ=サッソオーロ
周囲の栽培農家と共に始まる土地の再興、もう一つのイル・フルネート

VdT

イル・フルネートの当主であるマルコ・ペルトニが、新たに始めたワイナリー。2003年に植樹、ブドウの栽培、そして瓶内再醸酵の土地の味であるフレッシュアンテを造り続けてきた当主のマルコ。徐々に軌道に上り始めたイル・フルネート。しかし、この20年で、周辺の小さなブドウ栽培農家の実情は悲惨な状態に。「周囲の栽培農家の多くは放棄される前の状態にある。自分で醸造をする設備を持たず、協同組合にブドウを量り売りしている。しかし、協同組合で買取る価格はあまりにも安い。」これでは誰も農業をやろうと思わないし、続けていくことが出来ない。だから手放すしかない。」
「イル・フルネートとして成功するだけでは、この地域を守る事はできない。この土地・地域に残っている、勤勉で誠実なブドウ栽培者たちを支えていかなくては、レジョのワイン文化、価値を存続できない。」2020年より周辺の良質なブドウ畠、栽培農家と協力して始めたマルコ。健全で高品質なブドウを栽培してもらい、市場よりも高い価格で買取る。そしてそのブドウから、イル・フルネートと同じ醸造コンセプトでワインを造る。ワイナリーナーは、イル・フルネートのある周辺地域の古い呼び名であるRio Roccaリオ・ロッカ。2021年の収穫よりワインがリリースとなります。自分たちでブドウ栽培をしていない分、よりリーズナブルで日常に寄り添う味わいを目指すというリオ・ロッカ。またもや嬉しいテーブルワインが一つ加わりました！



コード 品名/VT/認証

New Player in Town

ブドウ品種、他

タイプ

小売価格

在庫

備考

RIO0002 ニューフレイヤーインタウン(22)

Bianco "Still White"

トレッピアーノモデネーゼ、瓶内再醸酵、オリ抜きなし

白微泡

¥2,200

○

RIO0101 ピアンコスタイルホワイト(22)

トレッピアーノアルバッソーゼ、トレッピアーノモデネーゼ、

白

¥2,400

○

15 Vittorio Graziano ヴィットーリオ グラツィアーノ

エミリア=ロマーニャ州モデナ=カステルヴェートロディモーダ

IGT Emilia

独創的な感覚とこだわり、ヴィットーリオにしか作り出せない繊細かつ圧倒的な味わいのランブルスコ
ランブルスコ モデネーゼの生ける伝説、ヴィットーリオ・グラツィアーノ。この地域で誰よりも早く土地の可能性、地品種の大切さに気付き、栽培、醸造方法を守り続けたヴィットーリオ。地域の伝統に忠実であり、さらに栽培・醸造において人為的な介入を行わない、ブドウ由来の味わいを尊重した彼のランブルスコやフレッシュアンテ。畠では自然環境をメインに考え、不耕起、無肥料による草生栽培を実践。人為的な介入を最小限に抑えることで、ブドウそれぞれの持つ個性(野性味)を引き出す。ブドウについても畠に残っていた古樹よりも苗木を取り、クローン選抜される以前のランブルスコ グラスバロッサ、サムーリ、ソルバーラ。他にも貴重な地品種が彼の畠には残っている。
醸造においてもその考えは一貫しており、酵母添加や温度管理、ステンレスタンクやボンガなど人為的な介入をしない方法にこだわる。一般的な瓶内醸酵のワインと一緒に線を画すヴィットーリオの手法は、醸酵が止まった時点ですぐにボトル詰めを行うのではなく、最低でも翌年の春、長いものはさらに12か月間タンクの中で熟成を行い、原酒として出来上がったものを春前にボトル詰め、气温の上昇に合わせて瓶内で再醸酵を行なうという独自の手法。原酒の性質、オリの力を見極められる彼だからこそできる方法と言つても過言ではありません。瓶内醸酵でありながら、オリのネカティーナ等が一切感じられない彼のフレッシュアンテ。希少なスタイルワイン、タルビアナーノとサッソスコーロ。モーダに残る伝統的な醸造のオマージュであり、どちらもかなりハイリスクな醸造方法。そこには彼の「毎年リリースするこれがやばくない」といふ特別なものだからこそ最高のものだけを」、それで、いわばお醉りにならかけてしまったワイン達は、そのまま酢酸醸酵させてワインヴィネガーニにしてしまうという彼の潔さ。彼独自の哲学の元、常識に縛られない手法によって造られたワイン。必要な事だけ行う、自然環境を優先した栽培と、独創性豊かな醸造哲学。他にはない個性と圧倒的な味わいを持つワイン。素晴らしい造り手の人です。



コード 品名/VT/認証

ブドウ品種、他

タイプ

小売価格

在庫

備考

GRA0014 リーハ・ディ・ソブラヴェント 22

Ripa di Sopravento

トレッピアーノモントナーロ、トレッピアーノディスパニャ

白微泡

¥4,300

×

GRA0108 スミルツオ(20/21)

Smilzo

ランブルスコ ソルバーラ

ロゼ微泡

¥3,500

×

GRA0213 ランブルスコ"フォンタナ ティ ホースキ"(22)

Fontana dei Boschi

ランブルスコ グラスバロッサ、他

赤微泡

¥4,000

×

GRA0504 ブルットスプリングスティン 19

Brutsprinstin

トレッピアーノモントナーロ

白泡

¥5,500

×

GRA0310 タルビアナーツ(19-2)

Tarbianaaz

トレッピアーノモントナーロ 果皮を沈めず2か月以上

白

¥5,200

▲

GRA0409 サッソスコーロ(20)

Sassoscurro

マルボ、ジェンティーレ、他6種類の地ブドウ

赤

¥5,200

×

GRA1001 アチェト タルビアナケル (375ml)

Aceto Tarbianaigher

タルビアナーツで造った白ワインヴィネガーワイナード

ヴィネガ-

¥1,800

×

GRA1002 アチェト サクサケル (375ml)

Aceto Saxagher

サッソスコーロで造った赤ワインヴィネガーワイナード

ヴィネガ-

¥1,800

○

16 Koi di Flavio Restani コイ ディ フラヴィオ レスター二

エミリア=ロマーニャ州ボローニャ=アルサモッジャ

IGT Emilia

偉大なるランブルスコの造り手の意思を継承、トレッピアーノ モデネーゼの未来を担う新しい才能
モーダ近郊オルミジーネにあるブドウ畠。古くから形を変えずに残っている貴重なブドウ畠であり、1970年代以降のランブルスコ系・大量生産の波に飲まれることなく、トレッピアーノ モデネーゼ、ランブルスコ グラスバロッサ、ランブルスコ ソルバーラが当時のままの姿で残っている希少な畠。この畠を初めて目にした時からその魅力に感動し、存続を決意したフラヴィオ・レスター二。彼は当時イル・フルネートにてブドウ栽培から醸造まで担ってきた人物。まだ若く経験も浅いが、几帳面な性格と誠実さ、イル・フルネートで働き、ヴィットーリオ・グラツィアーノのワインに学ぶ、素晴らしい環境と師に恵まれたフラヴィオ。ブドウの成熟が遅く結実も悪い、さらには収穫量も少ないなど、生産効率の悪さから1970年代以降、ブドウ開発されたトレッピアーノ・ランブルスコ系品種へと植え替えられてしまつたトレッピアーノ モデネーゼとランブルスコ ソルバーラ。しかし果実由来の強い酸とくましい果皮は、強烈な粘土質を持つモーダの土地個性に完全に適したブドウ。畠で使用するのは最小限の銅と硫黄物のみ、初年度は2haの畠より僅かに少量なさ。ボトル詰め出来たのは4000本にも満たない量であります。その醸造哲学は一切妥協していません。イットリズオーネはSO2(亜硫酸塩)無添加、酵母無添加、さらには瓶内醸酵においても酵母添加を行わない、いわばトレッピアーノ モデネーゼのみで造り上げた完全無添加のスブマンテ。「瓶内二次醸酵のワインにとって、中に残るオリは単なるネガティイのものだけではない。SO2は地元の代わりに、酸化のリスクからオーリが守ってくれる。確かに回収するときに吹いてしまつたり、一部のワインを失うことも考えられる。しかし自分が飲み手に伝えたいのは、このワインの最高の状態を買った人それぞれが自分たちのタイミングで飲むことができる。選ぶことができる。その可能性を開いたくなかったんだ。」そのためフラヴィオは、ボトル一本ごとに専用のケースをつけて梱包。そしてヴィーニャエンレは樹齢60年のトレッピアーノ モデネーゼ、ベッルスルス仕立てのブドウ樹のみをさらに厳しく選果したブドウから、除梗せず自重にて出るモストフィオーレ(フリーランジュース)のみで醸造。春先まで一度もオリ引きを行わずシユールリーの状態で熟成。収穫からボトル詰めまでブドウ以外一切の添加も行わない白ワイン。エミリア=ロマーニャの未来を背負う、素晴らしい才能を持つ造り手の人だと思います。



コード 品名/VT/認証

ブドウ品種、他

タイプ

小売価格

在庫

備考

KOI0405 "キメラ" フリッツアンテ(22)

Frizzante Chimera

ビニヨレット主体 瓶内発酵 オリ抜きなし

白微泡

¥3,500

○

KOI0005 "イッルズイオーネ" スブマンテ(22)

Spumante "Illusione"

トレッピアーノ モデネーゼ オリと共に成長

白泡

¥4,000

○

KOI0204 "ウイズイオ" スブマンテ ロゼ(22)

Spumante Rose "Visio"

トレッピアーノ モデネーゼ、ランブルスコ ソルバーラ主体

ロゼ泡

¥4,000

○

KOI0304 "ランブルスクリ" ランブルスコ(22)

Lambrusco Lambrooklyn

ランブルスコ グラスバロッサ主体

赤微泡

¥3,200

○

KOI0503 "ケト" ピアコ(22)

Bianco "Cheto"

ビニヨレット、モントナーロ

白

¥3,500

○

KOI0602 "オルスウ" ピアコ(21)

Bianco "Orsu"

モスカート60%トレッピアーノモデネーゼ40%

白

¥5,000

▲

KOI0701 "ナミ" バルベーラ(21)

Nami Barbera

18 Podere Luisa ポデーレ ルイーザ

トスカーナ州 アレツツォ-モンテヴァルキ

DOCG Chianti

周囲の常識や固定概念に縛られず、謙虚に伝統を守る良心を持った造り手

造り手であるサウロの父は、昔から変わることなくワイン造りを行ってきた農民(Contadino)であり、畑では最低限の銅と硫黄物以外一度も使ったことがない。彼は父の守ってきたワイン造りに敬意を表し、自分の生まれたモンテヴァルキのワイン造りを残していくためにこれまでの量り売りから自家ボトル詰めを開始した。畑は2.5haの高樹齢の畑(Boschetti)と5~10年の畑、合わせて3ha。土壤は非常に粘土質が強く、砂が多い土壤、そして何より標高が高く丘の上にあるため、日当たりのよさと風が吹き続ける好条件。サウロの考える農法は基本的に不耕起、無肥料による栽培を行う。畑で使用するのは最低限の銅と硫黄物、またビオディナミ式の調剤も一部使用している。醸造に関しては妥協のないご当地が垣間見える。すべてのワインにおいて収穫後、一切除梗せずに長いマセレーションを行っている。ピアンコさえ約半分は除梗せず、果皮もそのままの状態で20日以上のマセレーション。十分に熟成した健全な果梗であれば、果皮や種子とともにワインを保護し、醸酵をサポートする。アムネジアはその名通り「忘れ去られた」ワイン、高樹齢のトリッパー、マルヴァージアを半分除梗せず20日のマセレーションを行い、ノンフィルターにて瓶詰め、祖父の仕込み方を再現。コクを出すために少し混ぜられるカベルネ、スプーンの造りを踏襲したイル・チオットロ、エネルギッシュかつ味わいの構造の深さ、そして女性的な印象を持つワイン。凡帳面なほど丁寧な仕事、そして出来上がるワインの持つ「香り」の素晴らしさ。そしてどこか親しみを持てる味わい。キンティという名前を大切にしながら、思い描く父の時代のキンティの味わいをこれからも楽しむことができる。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
LUI0010	アムネズィア 2021	Amnesya	トレビアーノ トスカーノ、マルヴァジア ピアンカ	白	¥3,200	×
LUI004	ピアンコ ミスタンナータ2020	Miss Dannata	トレビアーノ トスカーノ、マルヴァジア ピアンカ	白	¥4,700	△
LUI0610	オングラディローサ 2022	Ombra di Rosa	サンジョヴェーゼ	ロゼ	¥3,200	○
LUI0904	ヘンシイロ トスカーナロッソ2021 (750ml)	Pensiero	サンジョヴェーゼ主体	赤	¥2,400	○
LUI9004	ヘンシイロ トスカーナロッソ2020 (3000ml BIB)	Pensiero	サンジョヴェーゼ主体	赤	¥5,200	×
LUI0107	イル チオットロ2020	Il Ciotolo	サンジョヴェーゼ主体、カベルネソーヴィニヨン10%	赤	¥2,200	×
LUI0210	キンティ 2020	Chianti	サンジョヴェーゼ主体	赤	¥2,900	○
LUI0408	ジュノ キアンティリゼルヴァ 2019	Giuno Chianti Riserva	サンジョヴェーゼ主体	赤	¥3,500	△
LUI0507	サンジョヴェーゼ "カステルベルゾ" 2018	Castelperso	サンジョヴェーゼ、カナイオーロ、コロリーノ	赤	¥3,800	▲
LUI0508	サンジョヴェーゼ "カステルベルゾ" 2019	Castelperso	サンジョヴェーゼ、カナイオーロ、コロリーノ	赤	¥3,800	○
LUI0705	ラ モライア 2020	La Moraia	カベルネソーヴィニヨン	赤	¥3,700	△
LUI1101	サンジョヴェーゼ "フオリゾ" 2017	Sangiovese "Furioso"	サンジョヴェーゼ	赤	¥4,500	○
LUI5003	EXV オリ-ヴオイル2022(500ml)	EXV Olio	ペンドリーノ、モライオーロ、レッチーノ、酸度0.22%	オイル	¥3,500	×
LUI5013	EXV オリ-ヴオイル2022(1000ml)	EXV Olio	ペンドリーノ、モライオーロ、レッチーノ、酸度0.22%	オイル	¥5,600	×

19 Fanetti ファネットィ

トスカーナ州 シエナ-モンテブルチアーノ

DOCG Vino Nobile di Montepulciano

「変化しない」ということの良さ、歴史に裏付けられたワイン造りを貫き続けるカンティーナ

1921年、当主アダモ・ファンティによってこの地でできるワインを「Vino Nobile di Montepulcianoヴィーノ・ノビレ・ディ・モンテブルチアーノ」、この土地で栽培してきたサンジョヴェーゼを「Prugnolo Gentileブロニョーロ・ジエンティーレ」と名付けた人物。しかし、彼らの存在は、ノビレの始祖といふ以上に、「当時のワイン造りを何一つ変えることなく現在まで大切に守ってきた」事にこそ驚きと称賛を送りたい。現在はアダモの孫娘に当たるエリザベッタによってブドウ栽培、ワイン醸造を行っている。土壤はこの地域全体で共通しているのは、砂質を含む粘土質(Tufo)土壤、小石、石灰を強く含んでいることも特徴的。畑の標高は340~400m。畑での作業では、肥料は基本的に使用せず、農薬についても極力使用しない。手作業中心の栽培を重視している。醸造については、さらに徹底した手法を守っている。6000Lを越える大型のセメントタンクにて2週間ほどのマセレーション。当然のことながら温度管理や酵母添加は行っていない。熟成はモンテブルチアーノの町の地下深く、トンネルのようなカンティーナにて。昔から使い続いている大樽(30年、古いものは60年以上現役の樽もあるという話)による悠久ともいえる長い熟成を行っている。祖父の頃より変わらない6年間というサイクルでリースされる彼女のノビレは、今のがDOCではすでにリゼルヴァ表記となってしまう。。。そして、もう一つの魅力ともいえるのが、地元モンテブルチアーノの町で昔から愛されているスゾーノ(量り売り)の雰囲気そのままのピアンコロッソを、少量ながらボトル詰め。大型のセメントタンク、野生酵母のみで醸酵を終えたピアンコ、ロッソはノビレに含まれない区画の果実を用いる。使わざる空いている大樽を使い熟成しており、なんとも味わい深く、どこか懐かしさを感じる味わい。日々のテーブルを彩る存在ともいえるこの二つ、氣取らない旨みと染み出す味わい。何かを突き詰めることでは辿り着かない、当たり前には美味しい、変わらないものの良さを再発見させてくれるカンティーナ。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
FAN0009	ピアンコ サンタニエーゼ*	Bianco S'Agnesse	トレビアーノ トスカーノ、マルヴァジア ピアンカ	白	¥2,500	×
FAN0601	ピアンコ ベッティ(12)	Bianco Betty	トレビアーノ トスカーノ、マルヴァジア ピアンカ、他	白	¥2,500	×
FAN0108	ロッソ ファネットィ	Rosso Fanetti	サンジョヴェーゼ主体	赤	¥2,000	○
FAN0304	ロッソ ティ モンテブルチアーノ 2006	Rosso di Montepulciano	サンジョヴェーゼ90%、カナイオーロ、	赤	¥3,000	○
FAN0209	ヴィーノ-ブレティーモンテブルチアーノ-リゼルヴァ2016	Vino Nobile di Montepulciano	ブルニヨーロ ジエンティーレ主体、カナイオーロ、	赤	¥4,000	○
FAN0701	"サン"パッシート(96) 375ml	Santo	トレビアーノ、マルヴァジア 伝統のヴィンサン	白甘	¥8,500	△
FAN9002	EXVオリ-ヴオイル 2023 250ml	EXV Ovive Oil	レッチーノ40%モライオーロ40%フラントイオ20% ※賞味期限2025年11月	オイル	¥1,800	△
FAN9012	EXVオリ-ヴオイル 2023 500ml	EXV Ovive Oil	※最小注文単位(ワイン1本分換算) 250ml=4缶 / 500ml=2缶	オイル	¥2,900	▲

20 Apiuia アピウア

マルケ州 アンコナ-クラモンターナ

VdT

知名度だけではない可能性を秘めた土地、健やかな発想力とセンスで表現される唯一のヴェルディッキオ

「ヴェルディッキオ カステッリ イエージー」と言えば、イタリアワインの中でも広くその名を知れつつも、現代の「大量生産の代表格」として、世界中に知られるワインでもあります。当主のロベルト・カステッリヤーニは、元来ワインの造り手ではなく、建築デザインを生業としてフランス、パリで暮らしていました。その時に出会った「ヴァン・ナチュール」に衝撃を受け、ワイン造りの世界へ飛び込んだという人物。フランスで2年の経験を積み、マルケ州、クラモンターナに移住。そこでヴェルディッキオの魅力、クラモンターナのボテンシャルを感じ、ワイン造りを決意。2018年、唐突ながらマンチャーノ(Manciano)にある高樹齢の畑(3ha)を手に入れます。畑は合計3ha。高樹齢のヴェルディッキオの残る貴重な畑。基本耕すことはなく、雑草が茂ってきた場合のみ、年に2~3度刈り取るのみ、自然環境、バランスを意識した栽培を行っています。醸造についてはフランスで働いた経験、そして自分が畑で感じるものをベースとし、「ワインは畑で造るもの、ブドウは美しさよりも健全さ」を大切にしている。「長い時間をかけた醸酵の中で、酵母が死に、新しい酵母へと引き継がれながら続いている。。。同じブドウとしても、隣り合う樽それぞれで、醸酵の表情も違う結果も異なる。決して同じ現象が起きないもの。はじめから、何か添加物を加えたワイン造りは頭の中にはない」。教わるだけでなく、自身の体験から学び、先駆者の言葉に確信を持ち、迷わずワイン造りを行なう。それをここで造られるワインは、豊かなインスピレーションと、高いボテンシャルを備え、想像を遥かに超えた、初めて体験するような感覚をもつヴェルディッキオ。彼らのこれからが本当に楽しみであり、まだあまり良い造り手が少ないマルケに、新しい可能性を見てくれる素晴らしい造り手です。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
API0301	ナナ フリッツァンテ 2020	NaNa Frizzante	ヴェルディッキオ100%	白微泡	¥4,200	▲
API0002	ピスタ ラスピ*2020	Pista Raspi	ヴェルディッキオ主体	白	¥4,500	×
API0102	ラ ムヴェイズ レブュタジョン2021	La Mauvaise Reputation	ヴェルディッキオ90%、マルヴァジア10%	白	¥5,200	○
API0201	ラ ムヴェイズ レブュタジョン2019 L197	La Mauvaise Reputation	ヴェルディッキオ100%	白	¥4,800	×

21 Colle San Massimo コッレ サン マッシモ

アブルッツオ州 テラーモ-ジュリアーノ-ヴォーラ

VdT

飾り気のない振る舞いと純粋な動機、モノ造りの意志を持ったガレージワイナリー

この土地に生まれたエンリコ・ガリリーナー。大学卒業後、アメリカで20年近く教師として勤めてきたエンリコ、アメリカでの暮らしによって、改めて故郷の暮らししが素晴らしかったか(特に食べるという事において)、身を持って知った彼。2003年に故郷に戻り、祖父の農園(1.5ha)のオリーブの畑と、わずか0.7haのブドウ畑を引き継いだ。現在は自家手業を手伝う傍ら、自家消費用の野菜や野菜やオーブオイル、ワイン醸造している。畑はグランサッソの麓に広がる土地、粘土質が非常に強く、標高は100m程度。海までわずか4km。強い潮風によって冷涼さを保っている。ブドウは祖父の時代に植えたものばかりで樹齢は40~50年。肥料を与えない、不必要的剪定や除葉、グリーンハーヴェストを行わない。ほとんどが手作業中心、効率を考えて時間を使う。単純な理屈ではあるが、それこそが最も大切だと話すエンリコ。化学的な肥料や農薬は一切使わず、銅と硫黄についてもほとんど使用していない。彼のフロソフィーの根幹にある、「自分たち家族が食べる、飲むものを造る」という考え方。醸造はほぼ独立したエンリコ、化学的な肥料や農薬は一切使わず、銅と硫黄についてもほとんど使用していない。彼のフロソフィーの根幹にある、「自分たち家族が食べる、飲むものを造る」という考え方。醸造はほぼ独立したエンリコ、化学的な肥料や農薬は一切使わず、銅と硫黄についてもほとんど使用していない。SO2はボトル詰めに僅かに使用する程度、非常にシンプルなエンリコの醸造哲学。

メノロッソは、いわばチラスオーロ(ロゼ)として造られたもの、ロゼと言えばは十分な色合い、そして重厚な味わい。ロッソは、モンテブルチアーノ ダブルツオのままと言ってもいい、モンテブルチアーノの個性をはっきりと感じる味わい。わずかな畑、もちろん生産規模もワイナリーと言えば驚くほど小さい。だからこそ、利益追求を完全に無視し、自分たちが飲みたいものを造るというエンリコの価値観。滋味深く、飲み飽きることのない優しさを持ったワインです。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
COL0008	ピアンコ21	Bianco	トレビアーノ70%、バッセリーナ25%、マルヴァジア5%	白	¥3,300	×
COL0111	メノロッソ 2022	Meno Rosso	モンテブルチアーノ	ロゼ	¥3,600	▲ 新ヴィンテージ*
COL0309	ロッソ 2022	Rosso	モンテブルチアーノ	赤	¥4,200	× 完売
COL0403	ロッソイッスモ 15	Rossissimo	モンテブルチアーノ	赤	¥4,000	×

22 Corva Goialla コルヴァ ジャッラ

ラツィオ州 ヴィティルボルビリーアー

VdT

まるで箱庭のような菜園とブドウ畑より造られる、最高の飲み心地を持ったワイン

ローマ出身のベアトリーチェ アルヴァイラーは1997年、ルピアーノの郊外に約2haの土地を手に入れた。以前から思い描いてきた、自然に囲まれた暮らしのためである。ローマから車で1時間半、オルヴィエートの町まで30分足らずでありながら、周囲は手付かずの森に囲まれている理想的な環境。そこで彼女は菜園で野菜を育て、様々な果樹を植える。他にもニワトリ、牛、馬、羊、ロバなどの飼育を行い、野菜や果実はもちろん卵やミルクまで、自分達の食べるものは自ら作り育てている。当然ながら彼女の菜園では全て、薬品や化学肥料をつかわず、自然環境を尊重した栽培を行っている。

そして家の脇にある1haの土地、古くはブドウ畠として使われていたこともあり、将来的にはブドウ樹を植え、自家消費用のワインを造りたいと考えていた。隣町グライードの造り手コステ、ジャンマルコ アントヌーツとの出会いによって、自身の思い描いたブドウ栽培、ワイン醸造を始めるに至ります。ジャンマルコの考案する自然回帰の栽培、純粋にブドウを表現するための醸造、そして圧倒的な飲み心地を持つワインに心酔したベアトリーチェ。元来、人工的な手法やコントロールよりも、ナチュラルなものを求めていた彼女。すべての工程において、酵母添加や温度管理、その他一切の介入を排し、SO2も完全に無添加にて醸造からボトル詰めまで行うことを決めます。まさにコステと変わらない価値観。ビアンコは、唯一収穫時期の早い「エルメンティーノ」を先に収穫し果皮と共に醸す。そこに圧搾した他のブドウを加え、古パリックにて醸す。非常に繊細、そして抜群の口当たりはもちろん、そこに土地由来の芯の強さを感じる純粋でありながら個性を持った白。サンジョヴェーゼは畠のポジションによって成熟するブドウのレベルが異なるため、熟成の段階でいくつかのキュベに分けてボトル詰めされる。非常に個性的ともいえるテリエジョーロ100%でボトル詰めされるCeresaチエレーザ。果実的なタンニンと繊細さ、軽やかさ、サンジョヴェーゼとは全く違う空気感を持つワイン。造り手としての経験値は、まだまだ及ばないものの、ジャンマルコのサポートもありハッキリと表現される地域的な個性、ボルセーナ周辺コステの軽やかさは違う、オルヴィエート特有の重心の低さ。何と興味深い造り手が誕生しました。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
ORV0008	ビアンコ22	Bianco	トレッビアーノ・トスカーノ、プロカーニコ、ヴェルメンティーノ、他	白	¥4,200	○
ORV0702	ビアンコ アンハ-20	Amber	グレケット、果皮と共に2週間	白	¥4,900	×
ORV0801	ビアンコ "リッリ"22	Bianco "Lilli"	ヴェルメンティーノ60%、モスカート40%	白	¥3,900	×
ORV0603	ロサート21	Rosato	モンテブルチャーノ60%、サンジョヴェーゼ40%	ロゼ	¥3,200	×
ORV0106	ロッセッタ21	Rosetto	サンジョヴェーゼ	赤	¥3,200	▲
ORV0404	ロッソ18	Rosso	サンジョヴェーゼ	赤	¥3,500	○
ORV0305	チリエジョーロ"チェレ-サ"19	Cigliegiolo Ceresa	テリエジョーロ	赤	¥3,000	○
ORV0502	ホッジヨバステ-ネ15	Poggio Pestene	サンジョヴェーゼ	赤	¥5,000	▲
ORV0501	ホッジヨバステ-ネ14	Poggio Pestene	サンジョヴェーゼ	赤	¥5,500	▲

23 Le Coste レコステ

ラツィオ州 ヴィティルボーグラードリ

VdT

搖るぎのない哲学と豊かな感性、ストレーントに「人」を表現する愉しみを持ったワイン

ジャンマルコ アントヌーツ、彼ほど合理的かつ感性的な造り手に出会ったことはまだあるか。ヴァレンティーニやシユールル、、愛する造り手のワインを飲むうちに、自らワインを造りの道を選んだジャンマルコ。フランスのヴァンナチュール生産者の元で働きながら学び、帰国後2004年より祖父の住むラツィオ北部、グライードのブドウ畠より栽培、ワイン造りを開始した。なぜフランスで学んだか？それは「自分が最も好きなワインの造り手達がいたから、奔放なようで非常に真剣、強すぎる情熱はすべて畠に、カンティーナに向かっている。驚くほど多種類のワインもすべてパンフレットに表現し続けた結果、驚くほど多くのワイン、そしてたくさんメッセージが込められている。

カルデラ型の湖ラーゴ ディ ボルセーナの畔。周辺の土壌は火山礫、凝灰岩、顆粒状の石が積み重なり形成されている。砂質、火山性の堆積物、特に鉄分が多く、石灰質と共にゴドギー(樹齢が非常に高い)と、2004年に彼が手に入れた2haの土地「Le Coste」。その他、少しずつ土壌を買い足し、現在は合計8ha。畠では農薬はもちろん、堆肥なども一切使わない農法を徹底。畠ではブドウ樹だけを栽培するのではなく、自家消費用に野菜やオリーブ(一部は販売用にも生産)、果実を混植。単一的な環境ではない、より多様性のある畠、自然環境に近づける努力を惜しまない。「Le Coste」の畠は植樹から仕立て、手入れまで、一切の妥協なく「最高のブドウ」を収穫することのみを考えた畠。まだ15年に満たない樹齢でありながら、高樹齢の畠以上に良質なブドウを付ける。樹齢が古いという事はもちろん大切だが、健全に年を重ねてきたかも大切。樹すべてを把握し、樹勢から実結、果実の状態まですべてを見てワインを造る。彼の醸造はカンティーナではなく畠でも始まっている。

レコステのワインともいえる、醸造からボトリングに至るまで、一切の薬品類、温度管理、清澄、ろ過を行わないワイン造り。細かく分かれた畠から収穫されるブドウはそれぞれ、果実の密度、味わいの構成、いわゆるテロワール(土地)のキャラクターが違う。その違いを最大限に表現して造るために、ベース的なワインを除き、Cruごとに造られている。ボテンシャルを秘めたブドウには最大限の追求(挑戦)を、また日常的なワインには毎日飲んでも飽きることのない心地よさ、愉しみを持ったワインに、多様な中にもはっきりと個性を秘めたワイン。そしてすべてに共通しているのは、「異常なほどの飲み心地」。自由さを持ちながらも、ゆるぎない覚悟を持ち、挑戦をし続ける最高の造り手。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
LEC0012	リトロッソ ビアンコ2023 (1000ml)	Litrozzo Bianco	プロカーニコ主体、マルヴァジア、他	白	¥3,900	○
LEC0208	リトロッソ ロサート2023 (1000ml)	Litrozzo Rosato	アレアーティコ、サンジョヴェーゼ、メルロー	ロゼ	¥3,900	○
LEC0112	リトロッソ ロソ2023 (1000ml)	Litrozzo Rosso	サンジョヴェーゼ主体、メルロー、チリエジョーロ	赤	¥3,900	○
LEC0005	ピッズイカンテ ビアンコ21	Pizzicante Bianco	モスカート・ジヤロ主体、プロカーニコ 瓶内再醸酵	白微泡	¥4,500	○
LEC2107	ピッズイカンテ ロサート21	Pizzicante Rosato	アレアーティコ100% 瓶内再醸酵	ロゼ微泡	¥4,500	○
LEC2206	ピッズイカンテ ロッソ20	Pizzicante Rosso	サンジョヴェーゼ、チリエジョーロ、メルロー 瓶内再醸酵	赤微泡	¥4,200	○
LEC0511	ビアンケット2022	Bianchetto	プロカーニコ主体、マルヴァジアディカンディア、モスカート	白	¥4,300	○
LEC1610	ロッソ ディ ガエタ-ノ22	Rosso di Gaetano	サンジョヴェーゼ50%、メルロー、シラー	赤	¥3,900	○
LEC0611	ビアンコ22	Bianco	プロカーニコ、マルヴァジアディカンディア、ヴェルメンティーノ	白	¥5,600	○
LEC0910	ロッソ20	Rosso	グレゲット主体、チリエジョーロ、コロリーノ、カナイオーロ、	赤	¥3,700	△
LEC0311	ル ブリム-ル23	Le Primeur	アレアーティコ100%	赤	¥5,300	○
LEC3903	ピノット 2021	Pinotto	ピノノワール70%、シラー30%	赤	¥6,800	▲
LEC4103	コッチュート ビアンコ 2021	Cocciuto Bianco	プロカーニコ主体、テラコッタ製タンクでの醸酵・熟成	白	¥6,500	▲
LEC4003	コッチュート ロッソ 21	Cocciuto Rosso	サンジョヴェーゼ主体、チリエジョーロ、メルロー	赤	¥6,500	△
LEC4202	シャルドネ"ル シャ"22	Le Chat	シャルドネ100%、樹齢50年	白	¥8,200	▲
LEC1208	ビアンコ エッソ19	Bianco R	プロカーニコ100%	白	¥8,500	▲
LEC1407	ロッソ エッソ17	Rosso R	グレゲットロッソ、高樹齢の畠、果皮と長期間の醸酵	赤	¥7,200	▲
LEC1805	サンジョヴェーゼ"カルボ"19	Carbo'	サンジョヴェーゼ、除梗せずカボニックマセレーション	赤	¥6,000	△
LEC1708	モスカート"トウエ エンメ"20	Moscato Due M	モスカート、樹齢10~15年。ビエ ディ フランコ(自根)の畠	白	¥11,000	▲
LEC1107	ロッソ クリュ "レ コステ" 16	Rosso Cru Le Coste	グレゲット(グレケットロッソ)100% 自根の畠	赤	¥9,200	▲
LEC1907	アレア ヤクタ エスト19	Alea Jacta Est	アレアーティコ、自根の畠が中心	赤	¥12,000	○
LEC2306	ハイ-ノ16	Paino	プロカーニコ 樹齢60年以上の区画、果皮とともに醸酵	白	¥16,000	▲
LEC1004	ウナタントウムリセ"ルウア ホ" テッスコルマ12(375ml)	Unatantum Botte Scolma	アレアーティコの甘口 選摘み&酸化熟成 補酒なし	赤甘	¥14,000	▲
LEC9981	リングイネ ディ グーラーノ セナトレ カッペッリ	Linguine	自社畠で栽培・収穫したデュラム小麦(セナトレ カベッリ)	乾燥パスタ	¥2,200	▲
LEC9971	リガト-ニ ティ グーラーノ セナトレ カッペッリ	Rigatoni	賞味期限 2026年4月	乾燥パスタ	¥2,200	▲
LEC9991	バッパルテ"レ" ティ グーラーノ セナトレ カッペッリ	Pappardelle di Farro	自社畠で栽培・収穫した古代小麦ファロ(エンマー小麦) 賞味期限 2026年4月	乾燥パスタ	¥2,200	×
LEC9881	フアッロ	Farro dicocco	自社畠で栽培・収穫した古代小麦ファロ(エンマー小麦) 賞味期限 2026年4月	古代小麦	¥2,400	▲
LEC9891	キヌア	Quinoa Vikinga	自社畠で栽培・収穫したキヌア 賞味期限 2026年4月	キヌア	¥2,600	×
LEC9941	タリアッテ インテグーラー 500g	Tagliatelle Integrali	古代小麦ヴェルナ種 全粒粉のパスタ	乾燥パスタ	¥1,900	×
LEC9012	EXVオリーブオイル23(500ml)	EXV Olio	モライオーロ種中心、早摘みブレンド 賞味期限 ~2025年7月11日	オイル	¥5,200	○
LEC9025	EXVオリーブオイル23(1000ml)	EXV Olio	カニーノ種中心のブレンド 1L 缶 賞味期限 ~2025年7月5日	オイル	¥7,800	▲
LEC9041	EXVオリーブオイル23(3000ml)	EXV Olio	カニーノ種中心のブレンド3L BIB 賞味期限 ~2025年7月5日	オイル	¥21,000	▲

24 Monte di Grazia モンテ ディ グラツィア

カンパニーニャ州サレルノトラモンティ

IGT Campania

山間に夕日が沈む秘境の地に残された伝統、父子の継承を経てさらなる次の表現へ

世界遺産にも登録された、「世界一美しい海岸」と呼ばれるアマルフィより北に7Km。険しい山道の先にあるトラモンティ。標高500m～700mと非常に高いところに、伝統的な仕立てで残るブドウ畠。当主のアルフォンソ アルビーノは、ホームドクターとして人々の健康を管理しながら、土地に残る伝統的なブドウ栽培とワイン造りを守ってきた。そんな父の姿を見ながら幼いころよりブドウ栽培を手伝ってきた、息子のフルトゥナートが、2015年より父の後を引き継ぎ、ワイン造りを行っている。

先祖から引き継いだ畠(Monte di Grazia)を中心に現在4haある畠は、厳しい急こう配と、火山性の碎石を含んだ貧しい土壤。トラモンティの含めソレント半島では、その特異な火山性土壤の影響で、フィロキセラの影響を受けておらず、ギリシャ時代から残る地品種が、今も自根で栽培されている稀有な地域。地表から1.5～1.7mほどの高さで放射線状に広がるRaggieraラッジエラと呼ばれる棚のような仕立てでは、斜面が多く貴重な平地(農地)を最大限に利用するために生まれたもの。樹齢は50年以上のものがほとんど、中には100年を超える樹木も少なくない畠は、3～4t/haという収穫量の少なさ。トラモンティに起源をもつティントーレやベベッラなど、他にはない独自の個性を持ったブドウ樹が50年を超える高樹齢&自根で残る環境。

そして、父であるアルフォンソの意志を受け継ぎ、特異な環境、個性あるブドウの本質を表現するため「ワイン造り」を開始したフルトゥナート。白ワインで3年、赤においては5年以上の熟成期間を取ることで、地域性と言われてきた強烈な酸が、時間と共に丸みを帯びる。酸の中に旨味、さらには甘味さえ感じる事に驚かされます。父であるアルフォンソを中心から尊敬し、守ってきたものをより磨き上げ、昇華させようと奮闘するフルトゥナートのフィロソフィ。土地やブドウの個性は言葉で語るものではない、その味わいにこそ、感じるべきもの。その核心がある魅力あふれるワイン、そして造り手です。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
MDG0002	ピアンコ 21	Bianco	ピアンカ テネーラ40%、ジネストラ40%、ベベッラ20%	白	¥4,000	○
MDG0102	スブルティオ-ネ ピアンコ 21	Spurtaglione Bianco	ピアンカ テネーラ40%、ジネストラ40%、ベベッラ20%	白	¥4,800	△
MDG0201	ロサート 21	Rosato	ティントーレ90%、モッショ10%	ロゼ	¥3,600	○
MDG0301	ロッソ メロ-ニヤ 21	Rosso Melogna	ピエディロッソ60%、ティントーレ・ディ・トラモンティ30%、他	赤	¥3,900	▲
MDG0401	ロッソ 2014	Rosso	ティントーレ90%、ピエディロッソ10%	赤	¥4,900	△
MDG9001	ボモドーリ ディトラモンティ 23	Pomodori di Tramonti	コルバリー60%、チエントスコッケ20%、ナポリ近郊の自品種	ホーリトマト	¥1,000	×

25 Bajola バイヨラ

現代的な醸造に一石を投じる想像力と感性、イスキア島に唯一残った希望

ナポリ湾西部に浮かぶフレグレ群島最大の島であるイスキア島。近年は温泉地、リゾート地として有名ですが、元来島の産業はすべてブドウ栽培で成り立っていた。当主であるフランチェスコ イーコノは、イスキア島で生まれ幼少期を過ごした。エノロゴ(醸造家)として長く活動してきた彼、父の死もあり親戚の残るイスキア島へ戻った際に見たイスキア島は大きめの窓を変え、畠は放棄され町は多くの観光客で溢れています。「イスキアにいる100%の造り手は、農薬、化学肥料に頼った栽培と、完全にコントロールされた大量生産のための醸造方法でしかない。」と話すフランチェスコ。この完全に淘汰されてしまったイスキアのワイン造りを復活させたい、そしてイスキアの原風景を取り戻すため、イスキアの土地でブドウ栽培、ワイン醸造をスタートします。

畠の標高は200mほど、急斜面の上に開けた0.7haの畠。イスキア島の地ブドウであるピアンコレッサ、フォラステッラを植えずに、マルヴァジア、ヴェルメンティーノ、ソーヴィニヨンブラン、ヴィオニエなど2001に植樹した。畠では一切の農薬や化学肥料を使わずに、ビオディナミによる農法を行な。銅と硫黄物について限りなく少ない量に留め、自然由来のエッセンスでアロマを出させる方法でチャレンジしている。バイヨラには小さな作業小屋はあったものの、醸造を行うカンティーナが存在しなかった。この土地の景観を変えまでワインを造るのはおかしいし、何よりも今ある環境を最大限に活用すべき。そう考えたフランチェスコ、「Vino in Vigna」直訳すると畠のワイン、畠の中心にあった貯水槽(非常に古いもので、農業用水を貯めるために作られた)を、醸酵・熟成を行なうタンクに改造。完熟したブドウは、収穫直後に隣接するタンクの中で緩やかに醸酵。圧搾するまで約1～2ヶ月、醸酵が終わり果皮が沈み込んだタイミングで圧搾を行う。そのまま屋外のタンクで12ヶ月の熟成。瓶内で6ヶ月の熟成。当然ながらフィルターや清澄は行わず、一切のSO2を添加していない。それは収穫してすぐに醸酵槽に入れる、そして瓶内に残ったオリによってワインが守られているから必要がない、と言い切る。醸造についてはすさまじい知識と情報量を持つフランチェスコ、しかし彼自身が本当に造りたいワインに必要なのは、知識でも技術でもない「自然と対峙する意志」と、状況を受け入れる柔軟性。イスキアという特殊な土地環境を生かした無理のない柔軟な価値観と醸造哲学、イスキアのイメージを覆す、楽しみある造り手の人です。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
BAJ0002	ピアンコ フォリッタ17a	Bianco Foglia	ヴェルメンティーノ、ヴィオニエ、ソーヴィニヨン ブラン、他	白	¥3,900	▲
BAJ0005	ピアンコ フォリッタ20	Bianco Foglia	ヴェルメンティーノ、ヴィオニエ、ソーヴィニヨン ブラン、他	白	¥4,500	○
BAJ0103	ピアンコ イン ティアーノ19	Bianco in Tiano	ヴェルメンティーノ、ヴィオニエ、ソーヴィニヨン ブラン、他	白	¥5,500	○
BAJ0201	ロッソバ-ロ(21)	Rosso Baro	アリアーニコ100%	赤	¥4,200	○

26 Bonavita ボナヴィータ

シチリアの魅惑、エトナとは違うもう一つのネレッロマスカレーゼの魅力

DOC Faro

100年前はシチリア有数のワイン生産地域であったにも関わらず、現在DOC Faroを引いていたるカンティーナは彼を含めわずか5つ。シチリア最古のDOCでありながら最少のDOCという複雑な背景を持つ地域。2005年にスタートしたボナヴィータ、当主のジョバンニは僅か1haの畠からスタートし、トラクターも使用しない手作業中心のブドウ栽培を開始。標高は約300m、北向きの斜面はシチリアの強すぎる日差しと高温から適度に果実を守り、メッシーナ海嶺より吹き続ける北からの潮風は、果実に十分な酸と骨格を、そして南にある手つかずの山林は、地域特有の南風シロッコ(アフリカ大陸から海を越えてやってくる、砂と水分を含んだ熱風。シチリアの農作物に大きな被害を与えることで有名)から、自然の盾として畠を守ってくれる。

栽培されるブドウはネレッロ マスカレーゼ、ネレッロ カブッチャ、ノチエッラと呼ばれる地域特有の品種、このノチエッラの強い個性(酸が強く果皮の色素が薄い)こそがファーロの個性といつても過言ではない。醸造について、果実は一部除梗せず、大樽にて3週間以上の長いマセレーションを行い、緩やかに醸酵を行う。木樽に移し12か月、ビン詰め後6か月の熟成。ロゼートは約1日のマセレーションを行い、野生酵母による醸酵。十分すぎる色素(アントシアニン)は、不安定といわれるロゼートの酸酵を非常に安定させ、SO2の添加を驚くほど抑えることができる。溢れんばかりの香りと、口当たりの柔らかさにはいつも驚かされる。ワイン造りへの誠実さ、穏やかな意思表現を持ちつつ、自身の実践と考察から生まれる、確固たる自信を内に秘めるジョバンニ。年々着実に進歩していく彼のファーロ、今後が本当に楽しみな造り手一人です。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
BON0010	ロサート2021	Rosato	ネレロマスカレーゼ、ネレッロ カブッチャ、ノチエッラ	ロゼ	¥3,500	○
BON0108	ファ-ロ2017	Faro	ネレロマスカレーゼ、ネレッロ カブッチャ、ノチエッラ	赤	¥4,800	△
BON0201	ノチエ-ラ-イルノ"2019	Nocera "ILNO"	ノチエラ100%	赤	¥5,000	×

27 Anze Ivancic アンジェ 【新規取り扱い造り手】

唯一無二の師のもとで学んだ、徹頭徹尾プレのないフィロソフィ、若さとバイタリティ溢れるコッリオの可能性

フリクリとの国境近く、スロヴェニア、ブルダ地域にて、2018年よりワイナリーを立ち上げたアンジェ イヴァンチッチ。まだ31歳という若さながら、素晴らしい経験を積み重ね、徹底したブドウ栽培と厳しい収量制限によって生み出される「超凝縮」したブドウ。最高のブドウだからこそ、果皮・種子すべてを表現したワイン。畠は自宅からすぐ近くの約2ha。樹齢は基本的に古く40年以上のものがほとんど。一部の区画はビリャーナで一番古い58年というリボッラ ジャッラも残っている畠。土壤は強烈なポンカ(Ponca:堆積岩が風化した土壤)に覆われており、強いミネラルはもちろん、崩れやすい岩石の間にブドウの根が深く伸び、保水性も非常に高い土壤。彼のまつとも特出すべき点もある。1本の樹から徹底的に収量を抑え、樹上での凝縮と完熟を追求。樹1つあたり4～6房、500g～700gという驚異的な低収量。グリーンハーヴェストで全株の70%程度を落とすという、徹底的な収量制限には驚愕の一言。醸造については非常にシンプル。収穫したブドウを除梗し開放桶の中で4～5週間のマセレーション(果皮浸漬)を行ないながらアルコール醸酵。圧搾し、木樽にて24ヶ月の熟成。強烈に凝縮したモッツは非常に糖度が高いため、アルコール度数も15%を軽く超えるものが多く、2020のフリューラーは16%にも迫るほど。しかし、「アルコール度数が高いだけではない、それ以外の要素も同様、いやそれ以上に凝縮しているからこそアルコリックに感じない」。そう考えているアンジェ。カンティーナの設備や生産方法の問題もあり、年間3000本程度の生産量、熟成期間も約2年間。素材のボテンシャルを鑑みれば、将来的にはもっと長い時間を費やしたいと考えています。しかし、現時点でリースされているアンジェのワインに対して、何か「足りない」と思われるものは皆無、どう心で感じます。果実、ガリュームや余韻はもちろんですが、液体の密度、情報量の多さ、美味しいという言葉だけではなく、その自覚してしまうほどの圧倒的な味わい。フリクリ、スロヴェニアという枠を超えて表現しきるBrdabruna(Collo di Collio)のボテンシャル。これから先の時代を担うアンジェの可能性。間違いなく覚えていただきたい原石のような造り手です。



コード	品名/VT/認証	ブドウ品種、他	タイプ	小売価格	在庫	備考
ANZ0101	レブ-ラ2020	Rebula	リボッラ ジャッラ	白	¥8,600	×
ANZ0201	サルト-ネ2020	Sardone	シャルドネ	白	¥8,600	×
ANZ0001	ヨセフ2020	Josef	リボッラ ジャッラ70%、ブリカラーノ20%、シャルドネ10%	白	¥8,600	×
ANZ0401	メルロ-2020	Merlot	メルロー	赤	¥9,600	×